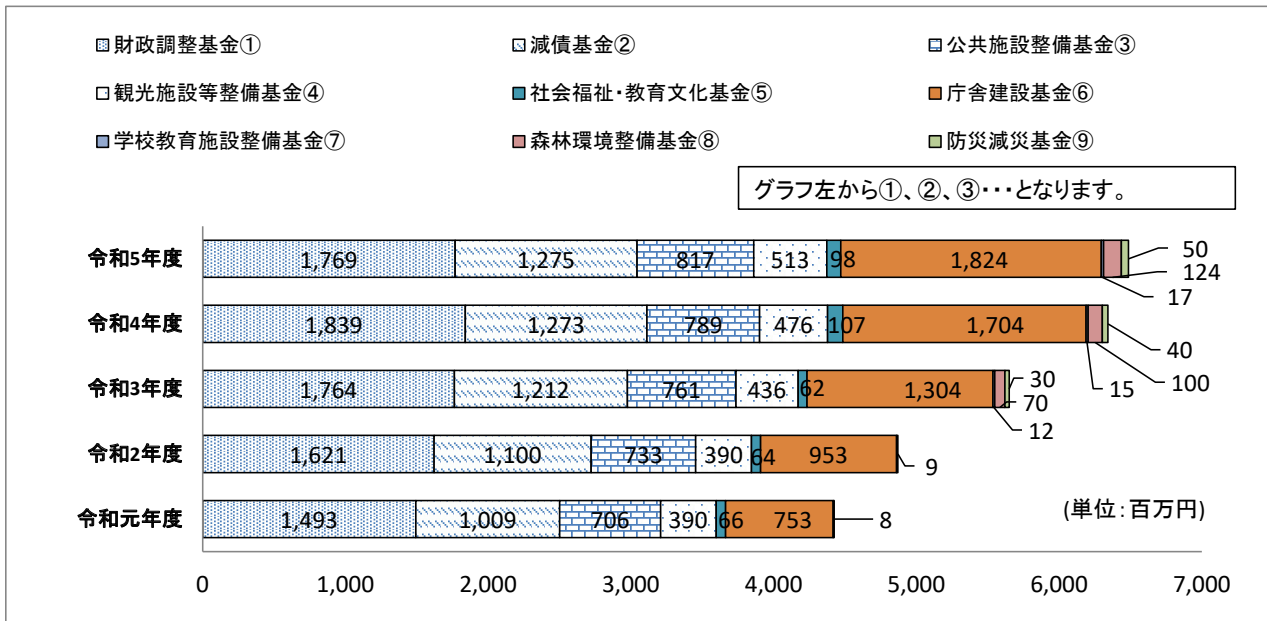


【積立基金の推移】



積立基金（町の貯金）の現在高は、地方交付税の交付増などにより積み増すことができました。しかしながらこれらの積立基金は、奥多摩処理区下水道整備事業に要した起債（借金）の償還（返済）や役場庁舎をはじめとする公共施設等の老朽化対策費用の財源として活用していく状況にあります。町では、自前で確保できる収入（自主財源）に比べ歳出が非常に大きい状況にあり、財源依存している国や東京都の今後の財政状況によっては、厳しい財政運営を強いられる可能性があります。

【令和5年度特別会計決算総括表】

会計名	歳入決算額	歳出決算額	収支差引額
都民の森管理運営事業特別会計	9 1 6 8 万 5 千円	7 5 4 7 万 7 千円	1 6 2 0 万 8 千円
山のふるさと村管理運営事業特別会計	1 億 6 6 9 8 万 4 千円	1 億 5 7 5 6 万 2 千円	9 4 2 万 2 千円
国民健康保険特別会計	6 億 6 5 8 4 万 6 千円	6 億 6 4 5 2 万 9 千円	1 3 1 万 7 千円
後期高齢者医療特別会計	2 億 3 8 5 0 万 9 千円	2 億 3 1 9 9 万 7 千円	6 5 1 万 2 千円
介護保険特別会計	8 億 6 0 9 1 万 1 千円	8 億 3 0 5 4 万 6 千円	3 0 3 6 万 5 千円
下水道事業特別会計	6 億 8 7 2 0 万 6 千円	6 億 6 0 1 万 8 千円	8 1 1 8 万 8 千円
合計	2 7 億 1 1 1 4 万 1 千円	2 5 億 6 6 1 2 万 9 千円	1 億 4 5 0 1 万 2 千円

特別会計の決算額（合計）は、前年度に比べて歳入で0.8%、歳出で2.3%の減となっています。主な減要因は、国民健康保険特別会計において保険給付費が減となったことや、下水道事業特別会計において、下水道整備における起債の償還金が減となったことなどによるものです。

※問い合わせは、企画財政課 ☎83-2360